

# ラーニングワーケーション @岩手県陸前高田市

<モニターツアーのご案内>

**名称：ラーニングワーケーションモニターツアー 陸前高田市  
漁師町に生きる人々の魅力×若い力。エンパワーメントで復興をデザイン**

**趣旨**

特定非営活動法人SETと、岩手県・陸前高田市が連携し、開発中のラーニングワーケーションプログラムに参加。フィードバックをいただき、今後のプログラムづくりに生かします。

**参加対象**

- ・岩手県外に本社をおく企業・団体にお勤めの方
- ・特に、人材育成、地方創生・CSR/SDGs、総務・経営事業企画部門の方

**場所**

岩手県陸前高田市内

**実施時期**

2021年11月22日（月）	オンライン事前研修
2021年12月1日（水）～4日（土）	現地研修
2021年12月20日、2022年1月17日	オンライン事後研修

**特典**

**モニターツアーにつきプログラム参加費無料！**  
（宿泊費、教材費、記念グッズを含みます）

## 陸前高田市はどんなところ？

岩手県陸前高田市は岩手県の沿岸部最南端に位置し、県内でも冬の降雪量が少なく温暖なことから「岩手の湘南」と呼ばれています。2011年3月に発生した「東北地方太平洋沖地震」により発生した津波によって大きな被害を受けた地域のひとつで、現在も復興の真っ只中です。

陸前高田には、全国的に突出した何かがあるわけではありません。ですが、岩手県が指定する45個もの地域資源が登録されており、海、山、川といった豊かな自然と、そこに暮らす人々の温かい笑顔が印象的なまちです。

(「高田旅ナビ」より <https://takanavi.org/about>)



東京方面からの交通アクセス

東京・上野

東北新幹線 約2時間

一ノ関

JR大船渡線 約2時間30分  
※一ノ関駅からバスで送迎します

陸前高田

## 陸前高田市広田町について

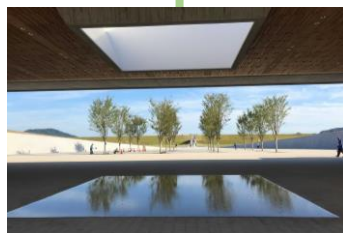
今回のモニターツアーで訪問するのは、陸前高田市の広田町（ひろたちょう）です。市街地から車で約30分ほどの距離、太平洋に突き出た広田半島に位置する人口3000人ほどのワカメやカキ、ウニなどの漁業がさかんな漁師町です。広田町は観光地ではないし、交通の便も決して良いとは言えない町。しかし、そこには震災から立ち直り、力強くいまを生きている人たちがいます。そうした「人」の魅力にとりつかれて、県外の若者が移住を決めてしまうほどです。

地域住民と移住者が一体となって町全体で震災からの復興プロジェクトを動かしているかのような広田町でのワーケーションを通じて、都市生活や普段のビジネスシーンでは決して得ることのできない体験をして、あなたの思考の枠を広げてみませんか。



## 津波災害の記録と記憶

津波災害で甚大な被害を受けた陸前高田市。震災遺構が私たちに問いかけることは？



高田松原津波復興祈念公園



奇跡の一本松

## 広田町とそこに暮らす人々との交流

「50年後は町に住む人がいなくなってしまうかもしれない」。そんな危機感も持ちながらも、力強く生きる人々の姿から得られるものは？



ウニ漁業



古民家美術館「三陸館」の畠山さん

## モニターツアー参加・ワーケーションの体験

自分なりの「問い」を立てる

地域の人々と交流する

日常では得られない「気づき」

人脈を形成する

陸前高田ファン（関係人口）を増やす

## サポートメンバー：特定非営利活動法人SET

震災ボランティア活動がきっかけで広田町に移住した若者が中心となり、町の方たちとともに「まちづくり」と「ひとづくり」に取り組んでいる団体が、特定非営利活動法人SETです。就活をして企業などに就職するという選択肢が一般的な現代の若者がなぜ、岩手県の漁師町に移住することを選んだのでしょうか。そして、現在、どのような思いをもってまちづくりと人づくりに取り組んでいるのでしょうか。

本モニターツアーでは、事前研修、現地研修、事後研修を通じて、SETのメンバーがサポートいたします。SETがこれまでの活動で培ったノウハウを投入しながら、参加者の皆様とともに、地域の課題と企業の課題、そして多様な人たちの巻き込みやリーダーシップのあり方などについて、固定観念や思考の枠組みを超えて考えていきます。

そのうえで、実際の行動につなげるためのアクションプランの作成につなげていただくと考えています。ぜひとも、皆様のご参加をお待ちしています。



事前の学び

陸前高田での学び

事後の学び

2021年11月

オンライン事前研修②  
**11/22 (月)**  
 16:00-18:00

※モニターツアーは、  
 10名程度が参加予定

12月1 (水) ~12月4日 (土)

**12/1 (水)**

<午前> 移動（陸前高田市街地で昼食）  
 <午後> **【震災・町を知る】** ・震災遺構の視察  
**【町・町の人を知る】** ・町民フィールドワーク  
 <夜> **【交流会】** SETメンバーと交流

**12/2 (木)**

<午前> 地元の方の家で朝食、テレワーク  
**【設定課題を深掘る】** ・目的を深める対話  
 <午後> 広田町内にて昼食  
**【町・町の人を知る】** ・町民フィールドワーク  
**【アクション準備】** ・企画設計会議等  
 <夜> **【交流会】** 地元の方とご飯会

**12/3 (金)**

<午前> 地元の方の家で朝食、テレワーク  
**【アクション準備】** ・企画設計会議等  
 <午後> SETのナチュラルフードコーディネーターによる昼食  
**【最終アクション実施】**  
 <夜> 黒崎仙峡温泉  
**【交流会】** SETメンバーと交流

**12/4 (土)**

<午前> 地元の方の家で朝食  
**【振り返り】** ・事実と感情を振り返る  
 <午後> コミュニティカフェ彩葉にて昼食  
**【研修のまとめ】**

12月~2022年1月

オンライン  
 事後研修①  
**12/20 (月)**  
 16:00-18:00

オンライン  
 事後研修②  
**2022年**  
**1/17 (月)**  
 16:00-18:00

## オンライン事前研修の内容

- 実施目的： (1) 自己理解の探求  
「自分の創り出したい社会（企業・ひと）の言語化」  
「here（企業）の課題と、there（広田町）の課題のすり合わせ」  
(2) 自己理解と地域課題や魅力の結びつけ
- 所要時間： 120分
- 実施内容： ①MV2GROWの作成  
②興味ある地域課題や魅力・社会課題や魅力をブレインストーミング  
③課題や魅力に対してなぜ興味あるのか背景をコーチング的に深掘り  
④インテグレーションの枠組みを使い、自らが目指したい社会と  
解決したい地域課題やより活かしたい魅力を結びつける
- 実施形式： zoomを使用するのオンライン

## オンライン事後研修の内容

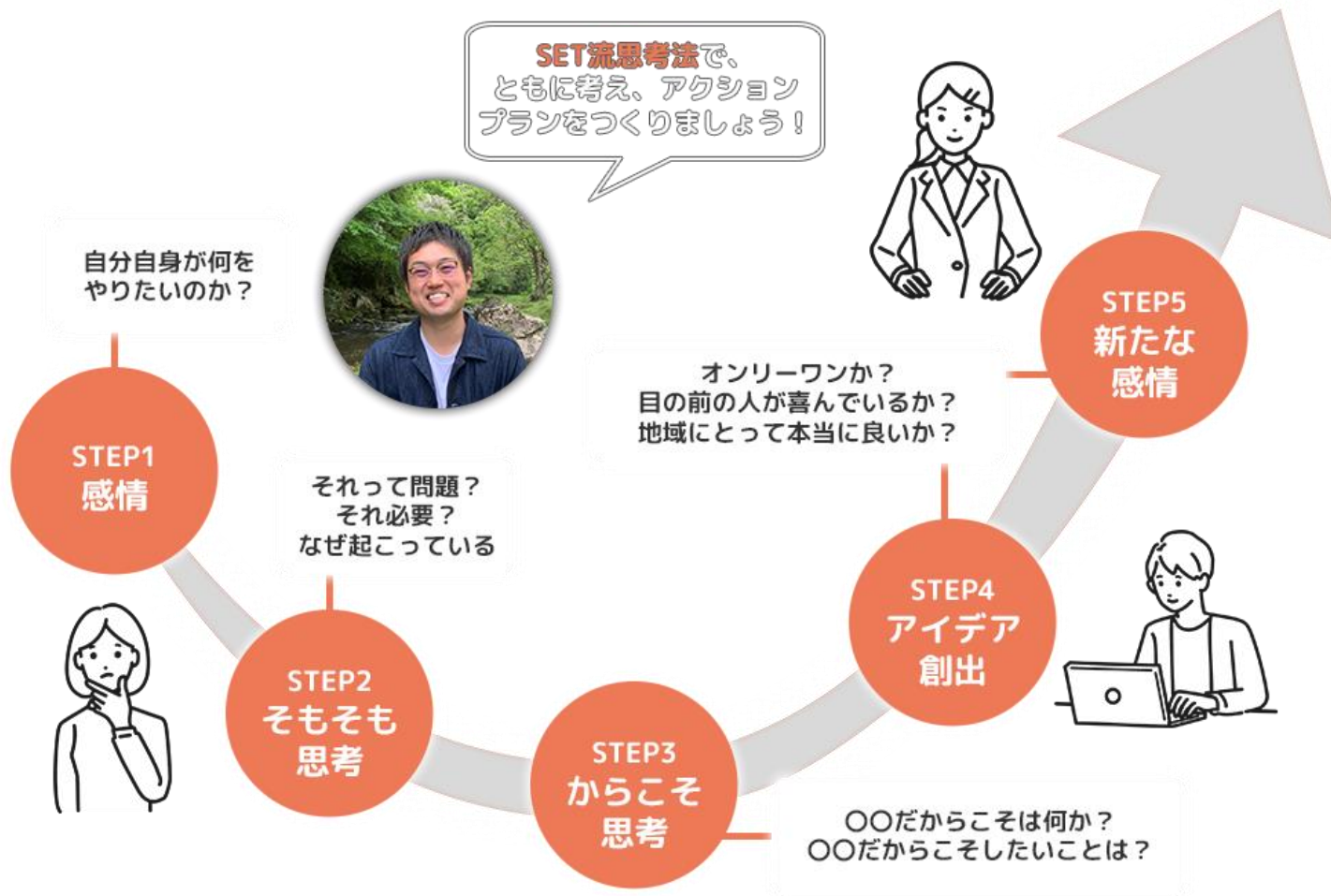
- 実施目的： (1)プログラムで気づいた学びを日常の業務に生かす  
(2)アクションプラン作成
- 所要時間： 120分（全2回実施予定）
- 実施内容： ①日常でのMV2GROWに基づいたアクション出し  
②MV2GROWの更新  
③SET流思考術により、アクションプラン作成
- 実施形式： zoomを使用するのオンライン



モニターツアーの研修（事前、現地、事後）では、特定非営利活動法人SETによるファシリテーションにより、自己理解の促進や、課題の探求などを行います。その際のワークに使用するのが、「**MV2GROWモデル**」です。



感情から始まり、次の感情につながっていく。これからの時代、ボトムアップ型のまちづくりをしたいからこそ「感情」や「想い」を引き出すことで、具体的な「行動」や仲間づくりが促されます。



## ■ サポートメンバー



特定非営利活動法人SET

**小林敬志**

横浜出身。大学3年生の時に陸前高田市広田町に出会う。移住3年目。大学時代は国際政治学専攻。SETでは、学生向け研修プログラムのプログラムマネージャーやシンクタンク事業で調査分析も担う。目の前のひとりから始まるまちづくりを目指し奮闘中。



特定非営利活動法人SET

**宮内 航**

埼玉県出身。大学時代、ボランティアの参加先の一つとしてSET、陸前高田市と出会う。その後アメリカ、ベトナムでの勤務を経て帰国し、SETでの活動を再開。活動を通して移住を決め、現在はデザイン業、国際交流プログラム、社会人向け研修担当。



特定非営利活動法人SET 理事

**石渡博之**

大学1年生の時に陸前高田市と出会い、毎月通うようになる。大学卒業後は陸前高田市に移住し若者の関係人口創出に携わる。漁業権を取得し漁業にも携わっている。

研修は私たちに  
お任せください！

■ナビゲーター



長洞元気村  
村上誠二

海の恵みと、おばちゃんたちの愛と元気を味わってください！



古民家美術館 三陸館  
畠山みきこ

絵が生まれたこのアトリエで、絵を通じて三陸の風土を味わってほしいです。



リノベーション食堂 暖  
村上妙子

若い人たちが来てくれて、元気をもらっています。自家製のわかめもぜひ。



カフェ彩葉 オーナー  
野尻悠

「広田町をもっと好きになれる空間」を目指す古民家カフェでお待ちしています。



ナチュラルフード  
コーディネーター  
煙山美帆

毎日365日、0歳から100歳まで食べられる美味しいご飯を、地域の食材で。

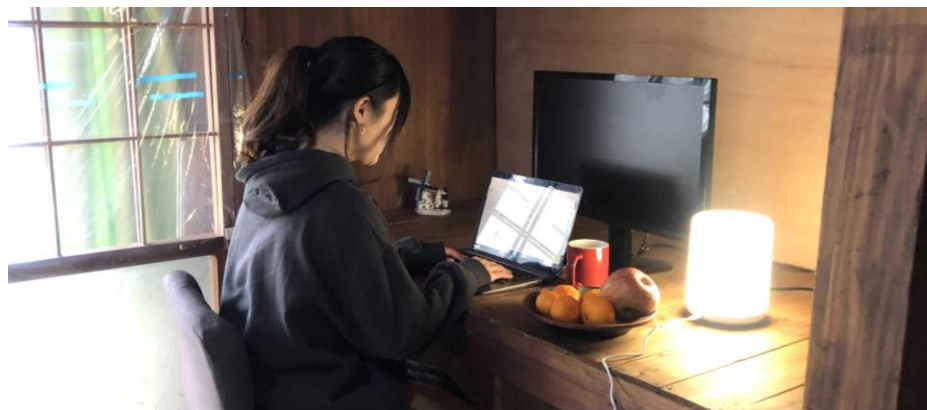
ようこそ広田町へ  
私たちも、  
お待ちしております！

## ■ 宿泊場所



陸前高田市内のホテル、  
民宿などの宿泊施設にて  
ご宿泊いただきます。

## ■ 仕事場所



広田町にある空き家を  
ワーケーション用施設と  
してリノベーションした  
「びいろたハウス」を、  
テレワークの時間はご提  
供いたします。

**日程** 2021年12月1日（水）～4日（土）

**募集人数** 定員10名

**料金** 3泊4日プログラム費用 132,000円（税込）／1名様  
（モニターツアーにつきプログラム参加費無料！）

- ・東北新幹線「一ノ関」までの往復移動費は、各自ご負担となります。
- ・催行中の写真画像等は、今後のツアー募集時の素材として利用させていただきます。
- ・オプション体験ツアーをご希望の場合は別途追加料金が必要となります。

<料金内に含まれるもの>

宿泊費、初日夕食代、2日目朝・昼・夜の食事代、3日目朝食代、市内の移動費  
ガイド料金及び保険料

**参加資格**

- ・企業や団体、その他形態で現在就業中の方（年齢不問）
  - ・ツアー参加後のアンケートやレポート提出にご協力いただける方
  - ・ツアー中の画像及びアンケート等データを広告素材に利用させていただける方
- ※アンケートやレポート等の内容は、個人情報that特定できない範囲内で今後のツアー募集時に素材利用させていただきます。
- ※お申し込み時に頂戴いたしました個人情報は、本ツアー受付に際しての利用のほか、今後のワーケーションツアー情報を個別にご連絡差し上げる場合にも利用させていただきます。

**応募締切**

募集締め切りは11月5日（金）です。  
※参加条件に基づき選考結果を11月8日（月）までにご連絡いたします。

## お申込の流れ

お申し込み後、予約確定のご連絡をいたします。追加でのオプションツアー等参加料金などがある場合には、予約確定メールにお振込み先口座をお知らせいたしますので、協会が指定する日時までに指定口座にご入金ください。

※自然災害等やむを得ない事由により万が一当ツアーの催行ができない場合、オプションツアー代金など事前ご入金分の代金がある場合には、全額ご返金致します。

※コロナウイルス感染症の状況を鑑みて中止・延期等の判断をします。

※お申し込み後のお客様御都合でのキャンセルは、ツアー催行21日前にあたる11月10日（水）までにご連絡ください。

※これ以降のキャンセルの場合、オプションツアー部分には手配取消料が発生いたします。予めご了承ください。

## お支払方法

オプションツアー代金は下記いずれかにお振込みください。

お申し出がございましたら当日の現金もしくはクレジットカード払い、電子決済等でのお支払いも可能です。

<振込先> 楽天銀行  
第二営業支店（252）  
口座番号 7276910  
普通口座名義 カ) アンド ネイチャー

## お申込み・お問い合わせ先

### 株式会社AndNature

【担当】 竹田英樹

【電話】 03-5829-6361 【FAX】 03-5539-4882

メールアドレス：info@andnature.jp

（営業時間 10:00-18:00、土曜・日曜・祝日は休み）



## Learning Workationでイノベーションを推進する

### 固定観念や暗黙の前提から脱し、自ら問いを立てる力を養う環境づくり

自分の専門領域で、お互いによく知った同僚などと仕事をする“ホーム”から、専門領域も価値観も異なる人たちがいる“アウェイ”に出ることで、刺激を受けやすい状態を「自発的に」作り出すのが越境学習です。

「越境学習」により、日常生活では経験できない、異質な知との出会いと、深い気づきを促します。さまざまな価値観と交わる「知の探索」により、忙しい毎日に眠っていた人の可能性を呼び起こします。



#### 【越境学習の効果】

- ・現在のビジネスや業務の進め方を常に内省し、新しい在り方を求めて変化し続ける
- ・何を当たり前としてとらえていたのかに気付く、価値観そのものを問い直す契機になる





都市の人口集中化を見据えたまちづくりが目標

JMAMは、地方創生のために、地域と都市の関係人口の創出にむけ、企業人材と地域人材との交流を促進し、双方の課題の同時解決に貢献する取組を進めています。

### 活動実績 < 提携団体等 >

令和元年度総務省関係人口創出・拡大モデル事業（裾野拡大型）採択  
『コレクティブ・インパクト・リーダーシップ研修』  
（和歌山県田辺市、首都圏企業14社15名参加）

### 包括連携協定の締結（順不同）

和歌山県・田辺市・白浜町、和歌山県太地町  
新潟県妙高市、岩手県釜石市  
鳥取県、福井県永平寺町（予定）

### 共同研究協定の締結

国立大学法人東京学芸大学

### その他、プログラム開発中の地域

高知県高知市土佐山地区（土佐山アカデミー）  
岩手県山田町、八幡平市  
鹿児島県和泊町（沖永良部島）

